「び」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「び」で始まる語彙辞典 4

おわりに 9

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「び」で始まる語彙辞典

び - えん【美艶】
［名・形動］
美しくあでやかなこと。美しくなまめかしいこと。また、そのさま。

び - おん【美音】
美しい音や声。「―が響きわたる」

びおん - てき【微温的】
［形動］
徹底しないさま。てぬるいさま。「―な態度」「―な改革」

び - かん【美感】
美しさを感じる気持ち。美しさに対する感受性。「―に訴える」

び - かん【美観】
美しい眺め。美しい景観。「古都の―を損ねる建築物」

び - こう【備荒】
前もって凶作や災害に備えておくこと。「―貯蓄」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

びし - てき【微視的】
［形動］
① 人間の視覚で識別できないほど微細であるさま。顕微鏡的。「―な世界」⇔巨視的。
② 物事を微細に観察するさま。「―にとらえる」⇔巨視的。

び - しゅう【美醜】
うつくしいことと、みにくいこと。「外観の―は問わない」「善悪―」

び - しょう【微小】
［名・形動］
非常に小さいこと。かすかに認められること。また、そのさま。「―な音」

び - しょう【微少】
［名・形動］
ごくわずかなこと。また、そのさま。「―な分量」

鼻息(びそく)を窺(うかが)・う
相手の意向・機嫌を気にしてさぐる。はないきをうかがう。

び - だん【美談】
美しい話。聞いて感心するようなりっぱな行いの話。「―の主(ぬし)」

微(び)に入(い)り細(さい)を穿(うが)・つ
非常に細かいところまでゆきとどく。微に入り細に入り。「―・った説明」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

び - ふう【美風】
美しい風習。よい気風やならわし。「―を守る」⇔悪風。

び - ほう【弥縫】
［名］（スル）
失敗や欠点を一時的にとりつくろうこと。

びほう - さく【弥縫策】
一時のがれにとりつくろって間に合わせるための方策。「―を講じる」

び - まん【弥漫】
［名］（スル）
一面に広がり満ちること。はびこること。「不穏な空気が―する」

びょう - が【病臥】
［名］（スル）
病気で床につくこと。「心労のあまり―する」

びょうがく - だい【猫額大】
土地などの面積がきわめて狭いこと。「―の耕地」

びょう - こ【渺乎】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
非常に小さいさま。「―たる海中の小島」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

びょう - しゅつ【描出】
［名］（スル）
物事のありさまや考えなどを、絵画・文章にえがきだすこと。「心の内面を―する」

びょう - せい【病勢】
病気の勢い。病気の進むぐあい。「―が改まる」

びょう - ぜん渺然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
果てしなく広々としているさま。「―たる海原」

びょう - は【描破】
［名］（スル）
すべてを描きつくすこと。「真相を―している作品」

びょう - ばく【渺漠】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
広くて果てしのないさま。「―たる原野」

びょう - びょう【淼淼】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
水面の果てしなく広がるさま。「―たる大海原」

びょう - へい【病弊】
物事の内部にひそむ弊害。「現代社会の―」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

びょう - よ【病余】
病気が治ったばかりのこと。「―の静養」

び - れい【美麗】
［名・形動］
美しくあでやかなこと。また、そのさま。「―な装丁の本」

びん - かつ【敏活】
［名・形動］
頭の働きや行動のすばやいこと。また、そのさま。「―に立ち回る」

びん - そく【敏速】
［名・形動］
反応・行動のすばやいこと。また、そのさま。「―に対応する」「―な行動」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.